

(横山博文支部長)は8月

10、12日の3日間「子ども

気象学士教室」を実施する。

県内の小学5、6年生を対象

に受講生を募集する。写真。

共催はFMとよみ、日本

気象予報士会沖縄支部、

沖縄気象台。

気象台職員や気象予報士

を講師に、地震・津波・台

風の仕組みや天気図、気象

衛星画像の見方などを学

ぶ。FMとよみの番組に出

演する機会も設けるほか、

「子ども気象学士」の認定

試験を実施、合格者にはバ

ッジを発行する。

教室は午前9時から正

午。場所は沖縄気象台(那

覇市樋川)、定員は25人。参

加費無料。応募はFMとよ

みのホームページから応募

用紙をダウンロード、ファ

クスやメールで申し込む。

災害弱者や教員のオプザー

バー参加も受け付ける。

問い合わせはFMとよ

み、電話098(850)

5517。



日本気象学会沖縄支部

受講生を募集

日本気象学会が 来月子ども教室

2015年7月17日(金) 沖縄タイムス

来月10日から 子ども気象教室

沖縄気象台

集え、未来の気象予報士
。日本気象学会沖縄支部
(横山博文支部長)は、天気
の仕組みや自然災害につい

て学ぶ「第2回子ども気象
学士教室」を8月10、12日

の3日間開く。コミュニテ
ィー放送局FMとよみ(安

慶名雅明社長)、日本気象
予報士会沖縄支部、沖縄気

象台が共催する。

小学校5、6年生が対象
で、親子で3日間(いずれ

も午前中)参加可能な25組
を募集する。場所は那覇市

樋川の沖縄気象台。最終日
は検定試験(日本気象学会

沖縄支部認定)を実施し、
点数に応じて3級から1級
までの認定証を発行する。

台風や天気図の見方につ
いて専門家が分かりやすく

説明し、気象予報士の講話
もある。FMとよみへのラ

ジオ出演も体験する。

沖縄気象台の當眞辰彦さ
んは「楽しく学べる内容な

ので期待して参加してほし
い」と呼び掛けた。

FMとよみの安慶名社長
は「今回は県内の特別支援

学校の教諭にも参加を呼び
掛ける。災害時における、

障がい者の避難対策などを
考える場にしてほしい」と

話した。応募に関する問い
合わせはFMとよみ09

8(850)5517。

2015年7月23日(金) 琉球新報